

ガラスにまつわるエトセトラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

新年度が始まりました。今年の冬は雪が少なく、暖かい日が多かったですね。過ごしやすかったのですが、温暖化による異常気象が気になります・・・。

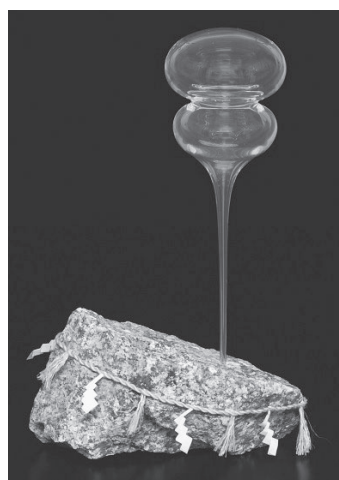
ガラス美術館では3月25日(水)より、ガラス作家松藤孝一さんの展覧会が始まっています。松藤さんは普段からウランガラスを使って作品制作をされていて、近年では様々なウランガラスのパーツを組み合わせて制作した「未来都市」のような作品が高い評価を得ています。

今回の展示では、天然ウランが採掘されていた上齋原地域の自然物を取り入れた新作を発表していただきました。石などの「自然」と自身が制作したガラス作品の「創作」の対比を表現したいという意図が込められた展示で、対比の先には現代社会への警鐘や、自然に対する畏怖も織り込まれているのではないかと私は感じました。

今年の雪不足による温暖化の懸念と重ねて、人と自然の在り方を改めて考えるきっかけになればと思います。



未来都市のような作品。
松藤さんの近年の代表作です。



石とウランガラスを
組み合わせた新作。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話(0868) 44-7888

新型コロナウイルス感染症で 影響を受ける事業者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている中小企業者への資金繰り支援処置が一般保証とは別枠で利用可能となります。

●ご利用手続きの流れ(セーフティネット4号・5号、危機関連保証)

①対象となる中小企業者の方は、本店等(個人事業主の方は主たる事務所)所在地の市区町村に認定申請を行います。(認定申請書は鏡野町HPよりダウンロードできます。)

②希望の金融機関又は最寄りの信用保証協会に認定書を持参し、保証付き融資を申し込みます。

お問い合わせ先 鏡野町産業観光課 商工観光係 担当: 山田
電話(0868) 54-2987